

## 調布ごみナビの「Tokyo 区市町村 DXaward 2024」大賞受賞について

令和6年11月6日に開催された「Tokyo 区市町村 DXaward 2024」にて、ごみ対策課が提案した「産学官連携によるごみ分別支援 AI「調布ごみナビ」の試験運用」が行政サービス部門で大賞を受賞しました。

※「Tokyo 区市町村 DXaward」とは？

DXに関する各自治体の取組や新たな提案を都内自治体で共有し、DXの機運醸成を図るイベント。都主催。2022年から開始し、今回が3年目（2022年は「Tokyo 区市町村 DX賞」で、部門・受賞形態は異なる）

### 【表彰式の様子】



左から、宮坂東京都副知事，雨宮減量対策係長，石垣電気通信大学特任教授

行政サービス部門・業務改善部門・DXアイデア部門の3部門に対し、34自治体から延べ79の取組がエントリーされ、一次審査を突破した21の取組について各自治体の職員が最終審査としてプレゼンテーションを実施しました。

最終審査では、東京都宮坂学CIO、一般財団法人GovTech東京理事、各市区町村CIO、都内市区町村職員の投票により、行政サービス部門において、「産学官連携によるごみ分別支援AI『調布ごみナビ』の試験運用」が区市町村DX賞のうち最も優秀な取組に与えられる“大賞”に選ばれました。当日の映像をYouTubeで視聴できます。

URL：（URL：<https://youtube.com/live/NbdjVfsMVc4?feature=share>）



## ※参考 動画アーカイブ 最終審査一覧

### (1) 行政サービス部門(6取組)【37:17~】

自治体名	取組名
町田市	「いつでも、どこでも、使いやすい」バーチャル市役所ポータル「まちドア」の導入
東村山市	子ども子育てデジタルワンストップサービス
調布市(48:08~)	産学官連携によるごみ分別支援 AI「調布ごみナビ」の試験運用
清瀬市	地域情報基盤アプリケーション運営事業
武蔵村山市	おくやみコーナー開設
千代田区	千代田区ポータルサイトの構築

### (2) 業務改善部門(8取組)【1:07:40~】

自治体名	取組名
品川区	子育て世帯へのお米支援プロジェクト
目黒区	生活保護業務の効率化
武蔵村山市	保育所AI入所選考システム
板橋区	こども家庭センター業務における情報共有アプリの構築・運用
板橋区	AI-OCR と RPA で創る板橋 New 業務改善
練馬区	徴税吏員支援のシステム構築
狛江市	生活保護AIヘルプデスクサービスの導入
墨田区	職員向け啓発イベント SUMIDA×DX 展

### (3) DX アイデア部門(7提案)【1:47:18~】

自治体名・グループ名	取組名
東村山市	マイナンバーカード連携型図書館システムの導入
東村山市	法定点検等施設管理情報の広域情報収集自動化・見える化
狛江市職員(個人応募)	国保診療報酬明細書・資格点検
板橋区	GovTech 東京と自治体の混成チームで開催する「もくもくの会」
調布市	デジタルじぶんノートで自分史作成・未来設計のサポート
調布市	都内共通施設予約ポータルサイトの運営
目黒区・江戸川区	東京都版データ利活用人材育成スキームの開発・実践

## ※参考 2 過去の受賞取組

### 2022 年 実装部門 第1位

【区・中核市】 港区 : 「みなと母子手帳アプリの導入」

【市(中核市を除く)】 町田市 : 「1日あればできる!メタバースとアバターを活用した、ゼロから始める「みんなにやさしい」行政 DX」

### 2023 年 行政サービス部門の大賞

町田市 : 「“DX×公会計化” 保護者と教員の手間削減」